

## 2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月23日

上場会社名 株式会社小野測器 上場取引所 東  
 コード番号 6858 URL <https://www.onosokki.co.jp>  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 安井 哲夫  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 前山 剛輝 (TEL) 045-476-9706  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第3四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	8,879	2.9	△696	—	△685	—	△736	—
2019年12月期第3四半期	8,632	△19.6	△259	—	△237	—	△196	—

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 △1,049百万円(—%) 2019年12月期第3四半期 △164百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	△65.76	—
2019年12月期第3四半期	△17.58	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	20,187	13,929	68.0
2019年12月期	22,043	15,104	67.6

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 13,727百万円 2019年12月期 14,896百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	5.00	—	10.00	15.00
2020年12月期	—	5.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正につきましては、本日(2020年10月23日)公表いたしました「連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,700	△10.2	△600	—	△580	—	△670	—	△59.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(2020年10月23日)公表いたしました「連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年12月期3Q	12,200,000株	2019年12月期	12,200,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	989,982株	2019年12月期	1,032,586株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年12月期3Q	11,198,201株	2019年12月期3Q	11,166,899株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P. 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 10
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P. 10
(セグメント情報) .....	P. 10
(追加情報) .....	P. 11
3. その他 .....	P. 11
(ご参考資料) .....	P. 11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## (事業環境)

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の蔓延による影響で低迷していた経済活動が、緊急事態宣言の解除を契機として、輸出や生産、個人消費などで持ち直しの動きがみられ、少しずつ回復へと向かって動き出してまいりました。しかしながら、感染状況は終息へと向かうにはほど遠く、特に海外との往来などは依然として強い制限があることや、第2波、第3波への警戒感も強く残るなど、先行きが見通しにくい状況のなかで推移致しました。

## (受注高、売上高及び受注残高の状況)

このような事業環境のなか、当第3四半期連結累計期間の受注高は、新型コロナウイルス感染症による企業活動の停滞や、先行きが不透明ななかでの発注の先送りなどの影響により、74億8千8百万円（前年同期比32.3%減）となりました。売上高は、受注低迷の影響を受けたものの、期首の受注残高を売上へと結びつけることができたことで、88億7千9百万円（前年同期比2.9%増）となりました。これらの結果、当第3四半期連結累計期間末における受注残高は、42億2千3百万円（前年同期比45.6%減）となりました。

## (損益の状況)

損益面は、利益率が高い計測機器セグメントの売上が大きく減少したことによって、売上におけるセグメント構成が大きく変化した結果、売上原価率は58.6%（前年同期は52.9%）となりました。販売費及び一般管理費は、展示会の中止などによる広告宣伝費の減少、海外を含めたコロナ禍による出張の減少やオンライン会議の増加による旅費交通費の減少があった一方で、精力的に研究開発を進めたことにより、前年同期に比べ4千1百万円の増加となりました。これらの結果、営業損失は6億9千6百万円（前年同期は2億5千9百万円の営業損失）、経常損失は6億8千5百万円（前年同期は2億3千7百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は7億3千6百万円（前年同期は1億9千6百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、当社グループでは2019年度からの3ヶ年を第2期（「Challenge Stage II」）とする、中期経営計画を推進しております。詳細につきましては、2019年1月29日公表の「中期経営計画の策定に関するお知らせ」をご参照ください。

また、2020年9月10日付けで「事業所用地取得のお知らせ」を公表いたしました。こちらは、当社長期戦略であります「モノ→コト→モノの循環による顧客価値の創出」に則りまして、中期経営計画 Challenge Stage II でも重点施策として取り組んでおります「エンジニアリング領域の強化による「コト」ビジネスの推進」「社外連携強化による競争力の向上」をより一層推進するため、事業所用地（愛知県豊田市）の取得を行いました。概要等につきましては、当社ホームページをご参照ください。（当社ホームページ <https://www.onosokki.co.jp>）

セグメント別の業績は、次の通りであります。

## &lt;計測機器&gt;

「計測機器」は、緊急事態宣言の発令により、多くの企業で実施されました在宅勤務の拡大によりまして、お客様への訪問が停滞するなど、営業活動上の制約を受けました。宣言解除後も移動の自粛や、海外渡航の制限、または大規模展示会の中止などプロモーション活動にも大きな影響が及び、特に主力でありますデータ処理装置を中心とした高額案件では、低調に推移致しました。この結果、受注高は26億7千1百万円（前年同期比24.9%減）、売上高は25億8千9百万円（前年同期比25.7%減）となりました。また、セグメント損益は研究開発費の増加などの影響を受けまして、6億3千万円のセグメント損失（前年同期は8千1百万円のセグメント利益）となりました。

## &lt;特注試験装置及びサービス&gt;

「特注試験装置及びサービス」は、当セグメントの主要なお客様であります自動車業界におきましても、新型コロナウイルス感染症の影響を受けており、「計測機器」同様に営業活動への制約が大きく出ております。しかしながら、前連結会計年度からの受注残案件を、現地調整などへの影響を受けながらも売上へと結びつけられた結果、受注高は48億8百万円（前年同期比35.8%減）、売上高は、62億8千1百万円（前年同期比22.3%増）、セグメント損失は6千2百万円（前年同期は3億4千1百万円のセグメント損失）となりました。

## ＜その他＞

「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理業務及び当社が所有する土地・建物の管理業務、その他当社からの委託業務等を行っております。

当区分の売上高は1億1千5百万円（前年同期比3.7%減）、営業利益は8百万円（前年同期比46.8%減）となりました。なお、当区分の外部顧客に対する売上高は8百万円（前年同期比11.2%減）であります。

（参考）セグメント別の受注実績及び売上実績ならびに営業利益実績

## 受注実績

（単位：百万円）

セグメントの名称	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減（金額）	増減（比率）（%）
計測機器	3,555	2,671	△883	△24.9
特注試験装置及びサービス	7,494	4,808	△2,685	△35.8
その他	119	115	△4	△3.7
（調整額）（注）1	△110	△106	3	—
合計	11,059	7,488	△3,570	△32.3

（注）1 （調整額）はセグメント間取引消去であります。

2 上記金額は消費税等を含んでおりません。

## 売上実績

（単位：百万円）

セグメントの名称	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減（金額）	増減（比率）（%）
計測機器	3,484	2,589	△895	△25.7
特注試験装置及びサービス	5,138	6,281	1,143	22.3
その他	119	115	△4	△3.7
（調整額）（注）1	△110	△106	3	—
合計	8,632	8,879	246	2.9

（注）1 （調整額）はセグメント間取引消去であります。

2 上記金額は消費税等を含んでおりません。

## 営業利益実績

（単位：百万円）

セグメントの名称	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減（金額）	増減（比率）（%）
計測機器	81	△630	△712	—
特注試験装置及びサービス	△341	△62	278	—
その他	15	8	△7	△46.8
（調整額）（注）1	△14	△10	3	—
合計	△259	△696	△437	—

（注）1 （調整額）はセグメント間取引消去であります。

2 上記金額は消費税等を含んでおりません。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は201億8千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億5千6百万円減少しました。主な内訳は、現金及び預金の増加、受取手形及び売掛金の減少、仕掛品の減少、土地の取得による増加、投資有価証券の評価による減少であります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は62億5千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億8千万円減少しました。主な内訳は、買掛金の減少、賞与引当金の増加、未払金の減少、長期未払金の減少であります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は139億2千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億7千5百万円減少となりました。主な内訳は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による減少、投資有価証券の評価による、その他有価証券評価差額金の減少、配当金の支払いによる減少であります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ7億3千万円増加(37.1%)し、26億9千7百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、20億9千7百万円の収入となりました。主な内訳は、税金等調整前四半期純損失6億8千5百万円、売上債権の減少額23億7千万円、たな卸資産の減少額3億5千4百万円、仕入債務の減少額3億7千5百万円であります。

前年同四半期と比較すると、14億1千8百万円の収入の増加(208.8%)となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、11億9千1百万円の支出となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出11億3千9百万円、無形固定資産の取得による支出3千4百万円であります。

前年同四半期と比較すると、7億5千3百万円の支出の増加(171.7%)となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1億5千3百万円の支出となりました。主な内訳は、短期借入金の減少額1億円、長期借入れによる収入5億円、長期借入金の返済による支出3億8千5百万円、配当金の支払額1億6千6百万円であります。

前年同四半期と比較すると4億2千2百万円の支出の減少(△73.4%)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の連結業績予想につきまして、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せないなかで、合理的な算定が困難であることから「未定」としておりましたが、本日(2020年10月23日)「連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」を公表いたしました。

当社におきましては、「計測機器」「特注試験装置及びサービス」の両セグメントともに、新型コロナウイルス感染症による企業活動の停滞や、先行きが不透明ななかでの発注の先送りなどの影響により、受注に大きな影響を受けております。しかしながら、経済活動が徐々に再開していくなかで、緩やかに回復へ向かっていくと考えられます。これらの状況から、今後は少しずつ受注の回復が見込まれることが予想され、特に「特注試験装置およびサービス」で、期末に向けて売上予定案件が見通しやすくなったことを踏まえ、連結業績予想を算定しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,967	2,697
受取手形及び売掛金	3,828	1,412
商品及び製品	524	485
仕掛品	1,424	1,012
原材料及び貯蔵品	585	679
その他	115	192
貸倒引当金	—	△4
流動資産合計	8,445	6,475
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,909	3,743
土地	5,917	6,743
その他（純額）	940	869
有形固定資産合計	10,768	11,356
無形固定資産	590	426
投資その他の資産		
投資有価証券	1,236	925
繰延税金資産	655	638
その他	348	364
投資その他の資産合計	2,240	1,927
固定資産合計	13,598	13,711
資産合計	22,043	20,187

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	730	353
短期借入金	2,000	1,900
1年内返済予定の長期借入金	414	414
未払法人税等	55	10
賞与引当金	59	278
その他	1,050	704
流動負債合計	4,310	3,659
固定負債		
長期借入金	442	557
退職給付に係る負債	1,992	1,962
その他	192	79
固定負債合計	2,628	2,598
負債合計	6,938	6,258
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,134	7,134
資本剰余金	1,800	1,800
利益剰余金	6,807	5,893
自己株式	△937	△898
株主資本合計	14,804	13,928
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	170	△110
為替換算調整勘定	△29	△51
退職給付に係る調整累計額	△48	△39
その他の包括利益累計額合計	91	△201
新株予約権	114	127
非支配株主持分	94	74
純資産合計	15,104	13,929
負債純資産合計	22,043	20,187



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)
売上高	8,632	8,879
売上原価	4,563	5,205
売上総利益	4,068	3,673
販売費及び一般管理費	4,327	4,369
営業損失(△)	△259	△696
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	25	25
賃貸収入	24	17
その他	23	17
営業外収益合計	73	62
営業外費用		
支払利息	5	8
売上割引	19	15
支払手数料	8	13
賃貸収入原価	7	6
その他	11	6
営業外費用合計	52	51
経常損失(△)	△237	△685
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△237	△685
法人税、住民税及び事業税	47	20
法人税等調整額	△94	43
法人税等合計	△46	63
四半期純損失(△)	△191	△749
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	5	△12
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△196	△736

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△191	△749
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34	△280
為替換算調整勘定	△16	△29
退職給付に係る調整額	8	9
その他の包括利益合計	26	△300
四半期包括利益	△164	△1,049
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△172	△1,029
非支配株主に係る四半期包括利益	7	△19

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△237	△685
減価償却費	580	599
株式報酬費用	42	41
賞与引当金の増減額(△は減少)	206	219
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	15	△17
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	4
受取利息及び受取配当金	△26	△27
支払利息	5	8
固定資産除却損	0	0
売上債権の増減額(△は増加)	1,339	2,370
たな卸資産の増減額(△は増加)	△301	354
仕入債務の増減額(△は減少)	70	△375
未払消費税等の増減額(△は減少)	△179	105
その他	△412	△468
小計	1,102	2,130
利息及び配当金の受取額	26	27
利息の支払額	△7	△11
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△442	△48
営業活動によるキャッシュ・フロー	679	2,097
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△282	△1,139
無形固定資産の取得による支出	△134	△34
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
その他	△20	△15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△438	△1,191
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△100
長期借入れによる収入	—	500
長期借入金の返済による支出	△385	△385
自己株式の純増減額(△は増加)	△0	0
配当金の支払額	△189	△166
その他	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△575	△153
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22	△22
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△357	730
現金及び現金同等物の期首残高	2,138	1,967
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,780	2,697

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	計測機器	特注試験 装置及び サービス	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,484	5,138	8,622	9	8,632	—	8,632
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	110	110	△110	—
計	3,484	5,138	8,622	119	8,742	△110	8,632
セグメント利益又は損失(△)	81	△341	△260	15	△244	△14	△259

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理業務および当社が所有する土地・建物・設備の管理業務、その他当社からの委託業務等を行っております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△14百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	計測機器	特注試験 装置及び サービス	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,589	6,281	8,870	8	8,879	—	8,879
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	106	106	△106	—
計	2,589	6,281	8,870	115	8,986	△106	8,879
セグメント損失(△)	△630	△62	△693	8	△685	△10	△696

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理業務および当社が所有する土地・建物・設備の管理業務、その他当社からの委託業務等を行っております。

2 セグメント損失(△)の調整額△10百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国内外の景気の急速な悪化により、当社グループでは受注の減少などの影響を受けております。このような状況は、当連結会計年度の業績に影響が及んでいるものの、年度末に向けた経済活動の再開に伴い徐々に回復すると仮定し、固定資産の減損、繰延税金資産の回収可能性などの会計上の見積りを行っております。

なお、この仮定は不確実性が高く、新型コロナウイルス感染症による経済環境への影響が変化した場合には将来の財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

## 3. その他

(ご参考資料)

(主要な経営指標等の推移)

(経営成績)

回次	第63期	第64期	第65期	第66期	第67期	(参考)	対前年同 四半期比 増減値	対前年同 四半期比 増減率 (%)
決算年月	2016/12	2017/12	2018/12	2019/12	2020/9	2019/9		
受注高(百万円)	11,247	13,897	13,346	13,308	7,488	11,059	△3,570	△32.3
売上高(百万円)	13,133	12,077	14,440	13,034	8,879	8,632	246	2.9
営業利益 (百万円)	361	182	962	454	△696	△259	△437	—
売上高営業利益率 (%)	2.8	1.5	6.7	3.5	△7.8	△3.0	—	—
経常利益 (百万円)	397	214	1,032	499	△685	△237	△447	—
売上高経常利益率 (%)	3.0	1.8	7.1	3.8	△7.7	△2.8	—	—
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益 (百万円)	235	198	692	357	△736	△196	△540	—
売上高当期(四半 期)純利益率(%)	1.8	1.6	4.8	2.7	△8.3	△2.3	—	—
自己資本利益率(%)	1.6	1.4	4.7	2.4	△5.1	△1.4	△3.8	—

(財政状態)

回次	第63期	第64期	第65期	第66期	第67期	(参考)	対前期末 比増減値	対前期末 比増減 率 (%)
決算年月	2016/12	2017/12	2018/12	2019/12	2020/9	2019/9		
純資産額 (百万円)	14,501	14,811	14,749	15,104	13,929	14,436	△1,175	△7.8
総資産額 (百万円)	21,493	21,492	20,980	22,043	20,187	20,089	△1,856	△8.4
自己資本比率(%)	67.3	68.5	69.6	67.6	68.0	70.9	0.4	—

(キャッシュ・フロー)

回次	第63期	第64期	第65期	第66期	第67期	(参考)	対前年同 四半期比 増減値	対前年同 四半期比 増減率 (%)
決算年月	2016/12	2017/12	2018/12	2019/12	2020/9	2019/9		
営業活動によるキャ ッシュ・フロー(百 万円)	910	△36	1,901	208	2,097	679	1,418	208.8
投資活動によるキャ ッシュ・フロー(百 万円)	△664	△265	△484	△765	△1,191	△438	△753	171.7
財務活動によるキャ ッシュ・フロー(百 万円)	△175	152	△1,224	394	△153	△575	422	△73.4
現金及び現金同等物 の期末残高(百万円)	2,103	1,962	2,138	1,967	2,697	1,780	917	51.5

(1株当たり情報/その他)

回次	第63期	第64期	第65期	第66期	第67期	(参考)	対前年同 四半期比 増減値	対前年同 四半期比 増減率 (%)
決算年月	2016/12	2017/12	2018/12	2019/12	2020/9	2019/9		
1株当たり純資 産額(円)	1,269.03	1,292.29	1,308.01	1,333.93	1,224.56	1,275.51	△50.95	△4.0
1株当たり当期 (四半期)純利益 金額(円)	20.22	17.39	61.57	32.03	△65.76	△17.58	△48.18	—
設備投資額 (百万円)	638	254	500	877	1,027	518	508	98.0
減価償却費 (百万円)	757	777	758	787	599	580	18	3.3
研究開発費 (百万円)	1,488	1,465	1,329	1,326	1,176	979	197	20.1

## セグメント別 四半期推移(会計期間)

単位(百万円)

		2018年 3Q	2018年 4Q	2019年 1Q	2019年 2Q	2019年 3Q	2019年 4Q	2020年 1Q	2020年 2Q	2020年 3Q
受注高	計測器	1,259	1,422	1,206	1,033	1,315	1,222	1,050	706	913
	特注試験装置	2,492	1,682	2,497	2,696	2,300	1,024	1,763	1,788	1,256
	その他	39	39	39	41	39	38	37	39	38
	合計	3,754	3,107	3,706	3,733	3,618	2,249	2,816	2,499	2,172
受注残高	計測器	585	652	380	577	723	476	403	402	559
	特注試験装置	5,355	4,686	4,508	6,067	7,042	5,137	4,160	3,650	3,664
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	5,941	5,339	4,889	6,644	7,766	5,613	4,563	4,053	4,223
売上高	計測器	1,175	1,355	1,478	873	1,132	1,469	1,124	707	756
	特注試験装置	1,956	2,351	2,675	1,137	1,324	2,929	2,740	2,298	1,243
	その他	39	39	39	41	39	38	37	39	38
	合計	3,134	3,709	4,157	2,015	2,459	4,401	3,866	3,009	2,002
営業利益	計測器	50	139	316	△254	19	266	△41	△327	△262
	特注試験装置	△170	190	344	△479	△207	448	347	△111	△298
	その他	3	5	4	6	4	4	△0	4	3
	合計	△120	329	662	△733	△187	714	305	△441	△560

## 前年同四半期比増減金額

単位(百万円)

		2018年 3Q	2018年 4Q	2019年 1Q	2019年 2Q	2019年 3Q	2019年 4Q	2020年 1Q	2020年 2Q	2020年 3Q
受注高	計測器	16	97	△144	△234	56	△200	△155	△326	△402
	特注試験装置	△1,106	14	736	598	△192	△658	△733	△908	△1,043
	その他	△20	△21	0	△0	0	△1	△1	△1	△1
	合計	△1,089	112	593	363	△136	△859	△890	△1,234	△1,445
受注残高	計測器	△8	258	△1	75	138	△176	22	△174	△164
	特注試験装置	△956	△1,352	△212	1,247	1,687	450	△347	△2,416	△3,378
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	△965	△1,093	△213	1,323	1,825	274	△325	△2,591	△3,543
売上高	計測器	0	△169	115	△274	△43	114	△354	△165	△375
	特注試験装置	1,083	410	△402	△860	△631	578	64	1,160	△81
	その他	△20	△21	0	△0	0	△0	△1	△1	△1
	合計	1,084	240	△286	△1,136	△675	692	△290	994	△457
営業利益	計測器	△21	△352	△23	△320	△30	126	△357	△72	△281
	特注試験装置	212	234	△124	△355	△36	258	2	367	△91
	その他	△6	△6	2	△0	0	△0	△5	△1	△0
	合計	190	△118	△147	△677	△67	384	△356	292	△373

(注)上記金額はセグメント間取引消去を含んでおりません。